

平成29年11月30日

**(公社)全日本トラック協会青年部会 社会貢献活動に係る  
東京都立六郷工科高等学校への整備実習用トラック寄贈について**

(公社)全日本トラック協会青年部会(山本明徹部会長)は、11月30日(木)、東京都大田区の東京都立六郷工科高等学校(佐々木哲校長)で整備実習用トラックの寄贈式を行った。

整備実習用トラックの寄贈は、平成27年度より青年部会の社会貢献活動の一環として行っているもので、今年度は自動車教育課程を有する高等学校で組織されている全国自動車教育研究会(全自研)を通じて希望のあった同校(オートモビル工学科/東京都大田区)及び香川県立坂出工業高等学校(機械科/香川県坂出市)、沖縄県立美来工科高等学校(自動車工学科/沖縄県沖縄市)の3校に青年部会各ブロック大会会場などで集めた募金を原資に中古トラックを購入し、寄贈するもの。

11月30日に行われた同校への寄贈式では、全日本トラック協会青年部会より山本部会長、伊藤将志副部会長、(一社)東京都トラック協会青年部 結城賢進本部長、芋澤勝宏副本部長(車両提供者)らが出席。

寄贈にあたり、山本部会長は「授業でトラックに触れ、多くのことを学んで頂き、運送業界を知るきっかけになってほしい」と挨拶を行った。

寄贈を受け、同校の佐々木校長は「皆様のご厚意が日本の技術を支えている。整備実習のために有効に活用したい」と謝辞を述べた。

今後、12月5日(火)には美来工科高等学校、12月15日(金)には坂出工業高等学校でも寄贈式を行う。



挨拶をする山本部会長



山本部会長から佐々木校長（右）へレプリカキーを寄贈



寄贈を受け謝辞を述べる佐々木校長



オートモビル科の生徒を激励する山本部長



寄贈車両とともに記念撮影を行う参加者

以上